

4年生 マラソン大会



11月1日、快晴の中でマラソン大会が行われました。4年生は昨年と同様に、グラウンドを4周（800m）走りました。子どもたちは、「3年生のときの自分に負けるわけにはいかない」と、自己ベストタイムを目指し、体育の授業や朝運動での5分間走に、チャレンジしてきました。

本番では、52人全員が完走しました。つらいときに、「がんばれ」「もう少しだよ」と、保護者の方々や地域の皆様の応援の声がかかり、いつも以上の力を発揮することができました。完走したときには、拍手を送ってくださり、子どもたちはとてもうれしかったようです。支援して下さりありがとうございました。

<子どもの感想より>

- 今日の目当ては達成でき、今までの中で一番いいタイムでした。来年のマラソン大会に向けて、どんどんタイムを速くしていきたいです。
- 「5位以内に入る」という目当てをもって走りました。3位だったのでうれしかったです。来年は1位、できれば新記録を出してみたいです。
- 最後の最後に追いぬかれました。とてもくやしかったです。でも、タイムは驚くほど速くなったのでうれしかったです。来年は、ぬかれないように、最後まであきらめずに走りたいです。
- 3年生のタイムよりもとても速くなってよかったです。5年生になったら、4年生のときよりももっと速くし、自分を強くしていきたいです。



本は心の財産

図書主任

図書委員会では、学校全体の目標読書冊数を16000冊、低学年70冊、中学年50冊、高学年40冊以上に決め、本の楽しさを伝える活動を行ってきました。特に、11月18日(月)～29日(金)まで、「本と仲よし週間」を設け、「本に親しみ、みんなに本を好きになってもらおう」を目当てに、取り組みました。

- ① 1～6年生を対象に、**自分のおすすめの本を選んで紹介の帯を製作**しました。おすすめの本を書き、図書室前の廊下に展示したところ、興味を惹かれ、本を手にとって読む子どもの姿が多く見られました。
- ② 読書期間中は、**2冊の本を貸出した**ところ、「たくさん本を読みたい」と熱心に図書室に行き、本を借りる子どもの姿が見られました。
- ③ **先生方による読み聞かせ**を実施しました。

大型絵本や紙芝居、愛読書等、思い思いのおすすめの本の読み聞かせを、朝活動の時間に行いました。リレー形式で、別のクラスに移動して読み聞かせを行うことで、子どもたちは、より多くの本に触れることができました。



小学校2年生のときの担任の先生は、読み聞かせをたくさんしてくださいました。「本はいいね。読むだけで、いろんな世界に行くことができる」と話して下さった言葉は、今も心に残っています。友達と競って本を読み、本の世界の楽しさに浸ることができたのは、先生のお陰かなと感謝しています。これからもたくさん本に触れ、心の財産を増やしていってほしいと思っています。